

定住・交流人口を呼び込むために「まち」の魅力を高める使い方を

議員全員で構成する予算特別委員会を、3月9日から11日までの3日間開催しました。平成28年度のまちのお金の使い方について、活発に質疑を行いました。主な質疑は次のとおりです。

子育て・教育

「定住助成金」

【議員】 「住むなら熊野応援事業」とは、どのような事業なのか。

【開発指導課長】

この事業は、子育て世帯への定住助成金事業である。住宅を新築等された方に20万円、町内業者で建てられた場合は10万円を上乗せして30万円を助成する。

「大型遊具」

【議員】

くまの・みらい交流館の敷地に設置予定の大型遊具は、どの位の規模のものなのか。

【民生部次長】

町内に無いような大型の遊具を設置し、子どもたちに、のびのびと遊んでもらえるものを考えている。具体的な内容は、これから決定していきたい。

「中学校の給食」

【議員】

中学校にデリバリー方式で給食を導入する予定であるが、子どもたちに良いものが提供できるよう、きびしい基準を定めて業者選定してはどうか。

【教育部長】

選定基準を定め業者選定をしていきたい。

健康・福祉

「不妊治療助成」

【議員】

不妊治療助成事業とは、どのような事業なのか。

【健康課長】

不妊治療の助成は、県の事業で、対象者は、妻の年齢が43歳未満である。

道路・交通

「おでかけ号」

【議員】

おでかけ号の増便予定はあるのか。

【企画財政課長】

1便当たりの平均利用者数は、5.3人である。まだ座席に余裕があるので、現状のまま運行し、今後、利用者が増加し満席が続くようであれば検討していく。



産業・観光・まちの魅力



「文房四宝まつり」

【議員】

平成28年度、本町で文房四宝まつりを開催するが、どのような内容を予定しているのか。

【商工観光課長】

筆まつりに合わせて開催し、硯（宮城県石巻市）、墨（三重県鈴鹿市）、和紙（鳥取市）、筆（熊野町）の産地による伝統的工芸品の展示、実演、販売や石坂浩二さんによるトークショーなどを予定している。

安心・安全

「防災コミュニティセンター」

【議員】

西公民館の跡地に防災コミュニティセンターを建設する計画であるが、西公民館の取り壊し時期、建設する建物の概要は。

【総務部次長】

西公民館は、平成29年年明けごろに解体できればと考えている。防災コミュニティセンターは、消防団の屯所を併設し、土砂災害の被災者などが一時的に避難できる機能などを想定している。この事業は、国の交付金で整備することとしており、交付金の配分状況によっては、整備状況に影響が生じることもある。

皆さんの「くらし」「にかかわることを、議員が質問をしました。

あなたが、気になる「一般質問」はありますか？

質問議員7名 質問10項目

ズバリ 町政 を問う！

子育て・教育	道路・交通	産業・観光・まちの魅力	生活・環境	安心・安全	その他の行政
<p>P8 町内保育環境の整備を</p> <p>沖田議員</p>	<p>P9 魅力ある教育の町の実現を</p> <p>諏訪本議員</p>	<p>P10 女子サッカーによる町おこしを</p> <p>立花議員</p>	<p>P11 上水道事業の現状と水道料金の展望は</p> <p>大瀬戸議員</p>	<p>P12 ふるさと納税額の推移は</p> <p>時 光議員</p>	<p>マイナンバーの現状は</p> <p>民 法議員</p>

※ 紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。なお、熊野町議会のホームページから、一般質問の全ての内容を視聴することができます。